

### 第3回 倉敷市水道事業経営審議会会議録

- 1 日 時 令和8年2月12日(木) 15時00分～16時50分
- 2 場 所 倉敷市本庁舎10階大会議室
- 3 出席者 出席委員11名  
天王寺谷会長、今井委員、大橋委員、岡本委員、金井委員、児玉委員、小引委員、別所委員、山路委員、山野委員、渡邊委員  
事務局12名  
尾崎水道事業管理者、智片参事、佐藤副参事、森兼副参事兼水道管理課長、藤井水道総務課長、岩知道水道サービス課長、難波水道サービス課長代理、野上水道建設課長、小河原浄水課長、岡本浄水課長主幹、高橋水道総務課企画検査室長、松井水道総務課企画検査室主任

#### 4 会 議

##### (1) 議 事

「くらしき水道ビジョン-2019-改定版」の原案について

##### <質疑・要望>

・前回の審議会事後アンケートでいただいた意見への回答について

委 員 電気料金やガス料金と比べて、水道料金は安いので助かっていますが、最近、連続して引き上げられているイメージもあります。水道料金の引き上げは、資材の高騰や水道管の老朽化対策などで仕方ないものと思っています。しかし、水道料金を引き上げる際に、経費削減などの企業努力が見えないです。

事務局 これまでにも、経費削減などの取り組みを行っていますので、いくつかご紹介します。  
令和5年に、片島浄水場に太陽光パネルを設置して、電気代の削減に取り組んでいます。また、令和3年4月から、水道メーターの検針時に納入通知書を現地で発行して投函することで、郵送料を削減しています。今後も安定した事業運営ができるように、引き続き業務改善に取り組んでいきます。

・「くらしき水道ビジョン-2019-改定版」の原案について

委員 「くらしき水道ビジョン-2019-」のように、10年間にわたる計画は不確実性が高く、想定通りに行かないことも多いため、改定することが非常に重要であると感じています。他の事業体でも、計画の改定をしていますか。

事務局 経営戦略については、3～5年ごとに改定していく必要があります。令和7年度末までに改定するよう国から示されているため、多くの事業体が改定しています。

委員 資料1の33ページ下段で、令和6年度の建設改良費が「くらしき水道ビジョン-2019-」策定時の想定よりも高い主な理由は、令和5年度工事の一部が翌年度にずれ込んだためであるとの説明がありました。建設改良費の説明文に、理由を追記してはどうでしょうか。

事務局 令和6年度の金額が想定よりも高くなった理由を追記する方向で検討します。

委員 物価高騰がキーワードになってくるため、資料1の32ページの経費や33ページの建設改良費など、グラフの尺度によって見え方が異なるため「くらしき水道ビジョン-2019-」策定時の想定と実績がどれだけ乖離しているかをパーセンテージで示してはどうでしょうか。

事務局 グラフの説明についても、表現を検討してみます。

委員 資料1の44、45ページの給水人口予測、一日平均有収水量予測、一日平均給水量予測について、47ページのまとめにあるように、それぞれ何パーセント減になる予測であるかを追記してはどうでしょうか。

事務局 より分かりやすいグラフにしていきます。

委員 資料1の52ページの水道施設の健全性の見通しシナリオ2について、すべての構造物、設備を更新基準年数で更新する場合でも、更新基準年数を超過した老朽化資産が存在するのはなぜですか。理由を注記いただければと思います。

事務局 今回の試算では、単純に更新基準年数に到達したら更新するというだけでなく、同じ施設の中で更新時期が異なる設備等が混在する場合には、タイミングを合わせて更新を

行う想定としているものもあるため、老朽化資産が一部発生しています。理由については注記いたします。

委員 資料1の50ページの投資計画と54ページの財政計画について、投資計画では結論がグラフなどのデータの前に書かれていますが、財政計画では結論がグラフの後に書かれていますので、結論の記載順を揃えていただいた方が分かりやすいと思います。また、結論には下線を引いていただくか太字にしていれば、分かりやすいと思います。

事務局 投資計画と財政計画の結論の記載順を揃えさせていただきます。また、結論には下線を引くか太字にして、分かりやすくしていきます。

会長 委員の皆様からいただいた御意見、御要望を「くらしき水道ビジョン-2019-改定版」に反映させていただければと思います。

(2) その他

事務局 次回の審議会は、夏頃に開催させていただく予定です。

令和8年 3月 10日

代表署名人 天王寺谷 達将